

株式会社まちのプロデューサーズ

ワーケーション先	長崎県佐世保市
日程	11月18日～21日
参加者数	4人
ワーケーション内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「西九州させぼ移住サポートプラザ」にて、ワーケーション事業のオリエンテーション ・佐世保市職員や長崎県職員との意見交換 ・佐世保市職員や地元住民、佐世保市への移住者との交流会 ・地元ガイドによる街歩きツアー ・地元公民館をリノベーションしたワーキングスペース等でワークなど
参加理由	<p>本事業を通じて、自治体が関与するワーケーションの取組を実地で体験し、地域と都市部人材・企業との新たな関係づくりの可能性を検討したいと考え、参加した。</p> <p>特に、佐世保市が進めるワーケーションや移住、若者活躍の取組に関心があり、現地での対話や滞在を通じて、今後の連携や事業展開につながる示唆を得たいと考えた。</p>
訪問して感じたワーケーション先自治体の魅力	<p>佐世保市は、自然環境と都市機能が近接しており、仕事と地域体験を無理なく両立できる環境が整っていると感じた。</p> <p>市内でのワーク環境に加え、街歩きや九十九島などの自然、国際色豊かな人のつながりを通じて、短期間の滞在でも地域の背景や文化に触れることができた。</p> <p>「働く」「暮らす」「交流する」が連続的につながる点が、ワーケーション先としての大きな魅力であると感じた。</p>
今回のワーケーションで得た気づき	<p>自治体が間に入ることで、地域の関係者や地元団体と自然につながることができ、単なる滞在型ワーケーションでは得られない学びがあると感じた。</p> <p>佐世保市および長崎県、周辺市町との意見交換を通じて、ワーケーション、移住、若者活躍、広域連携といった施策が相互に関連していることを実感した。</p> <p>また、地元事業者や自治体と対話する中で、今後のビジネスマッチングや人材連携の可能性を具体的に模索できる点も、自治体経由のワーケーションならではの魅力であると感じた。</p>
本事業に参加した感想	<p>本事業への参加は、佐世保市および周辺地域との連携を検討する第一歩となった。</p> <p>現地での体験や対話を通じて、地域の取組や課題を自分ごととして捉えることができ、今後の事業展開やパートナー連携を考える上で有意義な機会であった。</p> <p>今後は、本ワーケーションで得た知見や体験を社内外に共有するとともに、継続的な関係構築につながる取組を検討していきたい。</p>

